

30

20

10

9

8

7

6

5

4

3

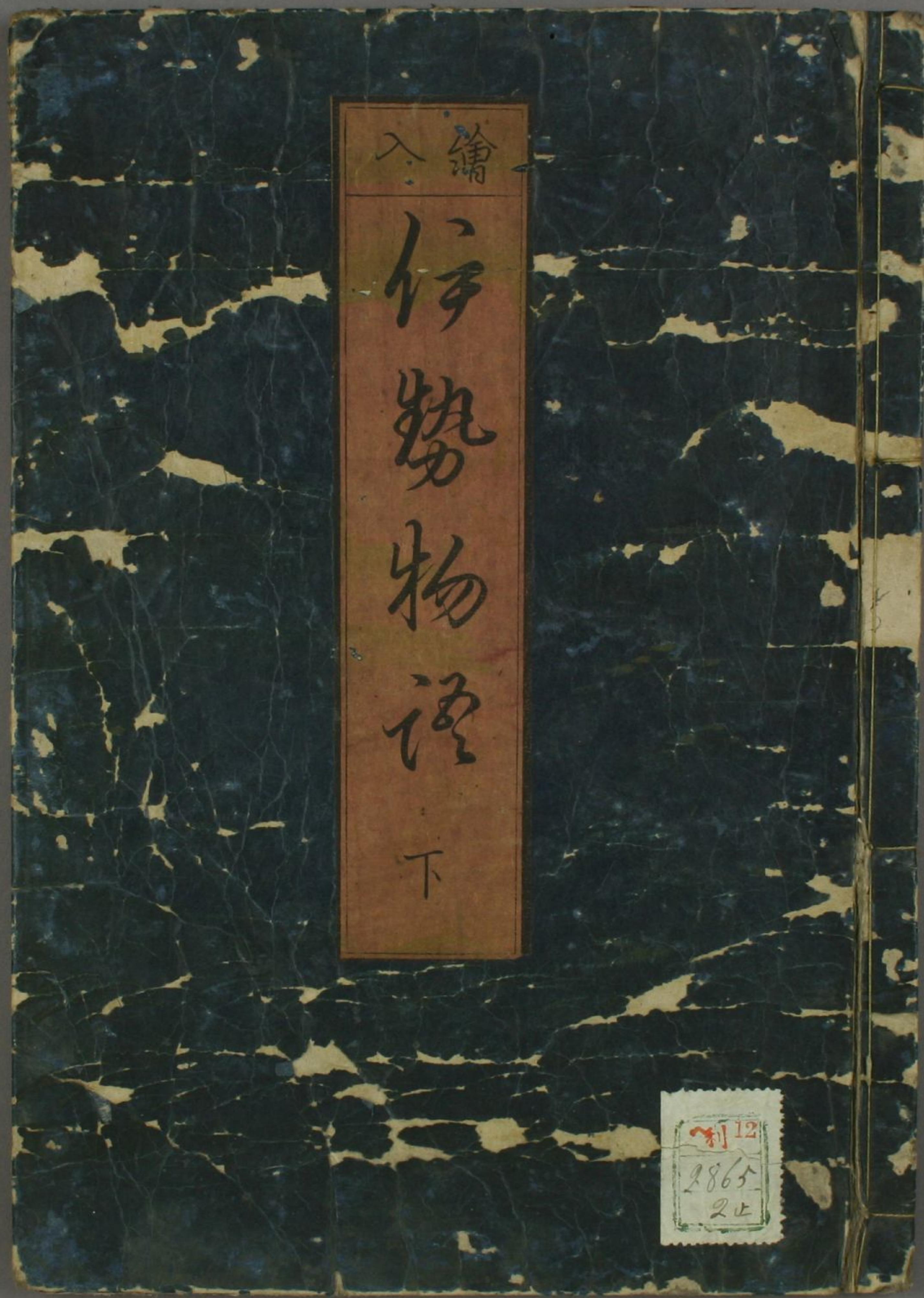
2

1

0

JAPAN  
TAMA

入編  
伊勢物語  
下



門 12  
2865

伊勢物語



伊勢物語下

元

ひづ。男ひづうとのとあへげがくもとだそうて  
うらみゆげうるわあまとのひそんをすぞさよ

や。きこえり。くー

初まのがどめじきまのとぞうあをひづうれ

むづ。たとこあつて。ひづくをくみく  
とうせととばづとをかわすわづな人をわづすのう

とづくれべ

あきらむまくのくわくまくわくわくせとみくぎ  
まくわとこ

かく風あざれ様もあふきよがくわくわく

又女うー



り水よねくとあはけはかにとまくをとすうう  
まことこ

ゆかとすぐるよりひとちるおとづれとてふと成き  
あざくべがみよもく男女の想びあきまかみのあは

む。おとこのせんざい。きくうへくま  
アヘンハねえとまくらたそちあねえく等  
若男あらう人の件。がうちまをせつける。五三  
あやうゑぬまではどひる我の身がくらぞま  
とせきとすくやけ。

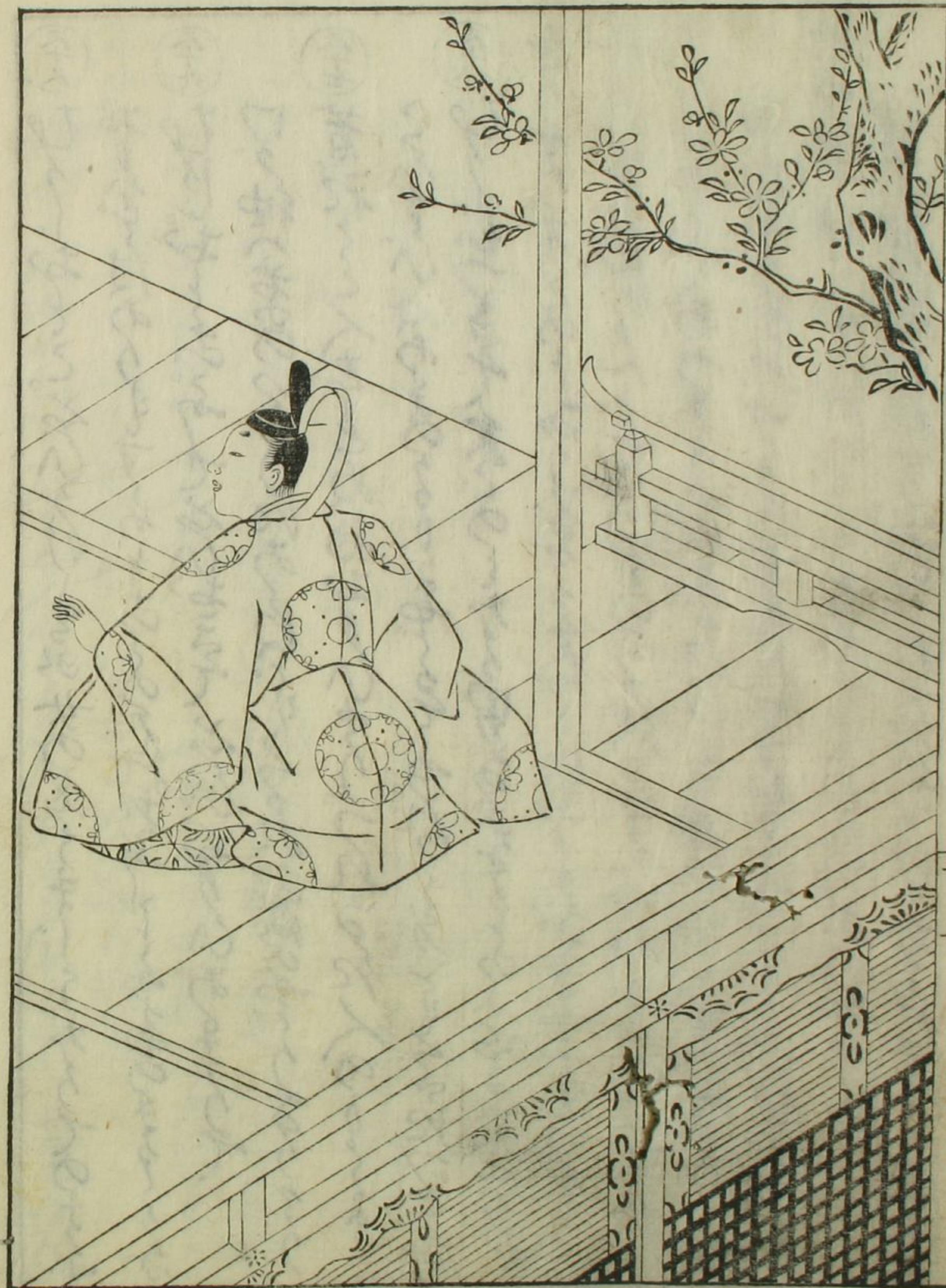
全む。男あひて女にあひて物説する。ちのむきれ  
いぞうきのとくまればよしとくらふん  
全む。おとづるまけ女よしとすくやけ  
絶やねやうらとだらるゆめとあまうきくわき

全む。あととひうけくまく女のえうま。うちうてのよふ  
やうきはありもすやとさのとせねあがとふみのまくま

全む。もしもあらうておひおまえふひ。おりひあまうて  
ワツ袖へまのううにあねどもくられが處のやうすくう

全首。おととくまくねおあひうづれうた人のりくよ  
こうひびぬあまのううよせうくわれくがとくもくにうるう  
きうう。ううとくあらがる。まぐれにうかき女どものまう  
ちうけき。向かんとて。け男のあらばく。うみづの身にうり  
あれううあれうよのやうされやすまくのとくれとせぬ

やうひて。じもやあつまうきわとくされば。おのあく  
じづもひてある。富のうれれなかにあよせざくま



とそきんちようけ。け女とも。やひろくとらひされど  
うちもじてあらがひゆとまきをば我もゆつたゆほねと  
ひし。男。まとうとひそんひぐ。あまさんとひつと  
すみじぬくわがさとひだ。ふきをひく。きあくとひそ  
かく。おひくやまと。あひづうけとば。おりてひあそだ。ひそ  
づく。よ寂。ぞくさうえのゆとくまむらひ方をばく。  
とうん。ひくいきゆうけ。

(卒) 卒。男有り。まほうへひそがうり。ふもすあかな。ざうけ  
狂の。づどじすめふふくとよくよつて。へ乃みつゆう。け男  
うきのぼくひしてひきけふ。あうまのまくはせば人の。ちうん  
みとゆて女あうじにうけとせよ。けどのま。どひれ  
がりけあてあひづうくふ。さうがたりけふ。あらだをとくと  
さつきまうえまうれの。残がびひくせ人の袖乃かども

とらひくとらでぞ。さひ先。あまたを。よみと。ぞうけ  
(卒) 卒。ひし。男。はくま。ひきくとらふ。これひづこのひを  
ひすき。もと。すがれの。ひらうとる。ひひくをすと  
おき。おめのをひらん。くめひそく。ひうな。すまとのあくん  
女久一

(後撰) 名あ。おひあがた。そ有ぐきた。氣も。波の。れなぎ。なまく。とく  
(卒) 卒。首。身。うをとづれ。さうけ。女。ひく。やあ。ぐり。えん。  
もと。たの。と。あひきて。人の。岡。ひうけ。くよ。づれ。て。りと  
そく。がま。め。で。きく。おく。を。と。く。よ。ま。う。み。う。く。  
く。と。お。ぐ。に。ひ。れ。を。と。う。く。男。ま。れ。を。あ。う。じ。と。そ  
い。う。の。み。ひ。う。じ。く。ち。く。む。く。け。く。ふ。と。も。う。た。う。く。  
と。う。と。と。う。か。と。あ。ひ。て。づく。も。せ。ぐ。わ。う。と。あ。う。く  
も。せ。な。と。う。が。か。う。の。こ。う。と。か。と。あ。う。く。

この我よあひをのれつ年ねあれどもうまき  
と。じひてきぬかとてとせされど。撫てさぎまくづちのひんをあは  
卒三  
ひ。世あらうほうり女づそをあまねあん男ふあひえ  
て。がすとらへどづひめんもなううまで。湯うるぬゆふう  
とを。ふこくをよびてかううう。あうれふみまけをくい  
らへてやまぬ。さうかうかうふうんよに。男そわそえ  
と。あはすくよじ女け。きひととよ。あくへいとあまけは。  
い。うじばとこかねよあへや。しげあとらふむあり。移  
あきけふ。きあひて。たそごのくらと。うそて。かうく  
きんふよとひれ。あられ。うそて。きて。移。うそ。おのち男  
まうけ。女男のいへよひまて。うまみうち。男のくふを  
かくと。セ。うみ。セ。うみ。うみ。あと。あし。あげ。ま  
と。そ。あうけ。き。うそ。て。む。う。か。うら。ひ。うそ。て。あ



かくうらうかく。男うの女れやすに想ひてかくして  
きべ。女うけさてねく

さもりよおにさあひやく。きくよありそのと後  
と後もと勇あれとめして。そおふねえく。世のせむとて  
あすとハシヒ。もとりぬとがぶりねねとげんねと  
よしけじめんやねるすんあうう

畠下著。男。女みそあがくつをせざく。ばづかをんやまきを  
く。吹風よづとあさが風とれひまくらぼく。きくのと  
そりとあぬ風あうともすぐれたがゆきとくじまくもき  
卒下ひく。おやせれりくはよほよ女のひゆうれすわう  
う。おやせんやくそい風とうけひとをう。殿下よなまう  
ひけ。おゑがく男のまごとくうりたうとげ女あひあうう  
う。男女ごゆううとくうされば。女のあひ西にきて。むひう

けくべ。女うとせくへたり。男もやうびうく。うせとくく  
新古字 うよまうとせくとそまくよろあくくべはとあ。あと  
ととして。ばじにあうくとく。もとくのじみだじに。人のアスととある  
でのやうわれ。ばじ女うひよひ。はくく。そればうふのよに  
あくとおひて。うきかひえだ。アスかくきて。うひく。はと  
てともづきのアスとく。くのあとをくにまげてのううね。く  
うひく。とく。うひく。うひく。うひく。うひく。うひく。  
佛みふもとけとど。うやぬうにのとあがく。うれまうを  
こひく。かとあがく。れ。あんやじ。かとがだ。うと。うひと  
とつとくのうとあく。うと。うと。うと。うと。うと。うと。

のと。うと。うと。

あひや。とみにし川よやアスミビ神父けども萬はけふ  
とづひてうんじよけ。

ひみどかぐまぢりて、おりゆて、うすけの山をゆく  
ひく。せらきらひとたまくて、ゆうて、女ひくちをき  
さり。からくまほくまうです。せはあくめさせ。け  
男よがされとくさんむだる。がふやくふみどきう  
めはけ。け男とあいつうて、れ。け女のいとこはみゆそ  
不女どくぬうでさせで、うにこめて、あくうをされ。ふくうとく  
あ風のうのひきしまの城々やねをあそかう世兵ばくし  
とあきそれ。けおじこ。れく。ようおあふきつ。あそをとく  
し。あくふきて、えらかれて、あいなうひく。がく。け女。くくは  
こううう。うを空であくとよど。うひく。きむわざで、うを空  
けうとくわあくとそかうされあくとあくね男をあく。

と。うひそり。男へ女へありひかりしあきへんの國ようせんひく  
ひく。ひうにれで、れきわのねゆくよしまく。うきよひさあくられ.  
水の底の山かあんじら。ひく。あくすんでも。そあどかせんに。わ。ふまの底ど  
す

情根

もく。おとこはのくわあくかえくふ。あくをとく。とくもうち  
ひくので。あくのくふせくう。あきせれ。かくものとくとく  
かくばをとく。もくとく。あくとく。れやこのとくをうみにうく  
うれをあくれぐく。へく。うくにうく

す

七。首。男。せくえじ。しゆ。うどく。うつ。ゆく。の國きく  
うぐく。ひく。がくのくふくのう。うをとく。がくつ。は  
れ。うく。うく。がく。うく。うく。うく。うく。うく。うく  
本のまみうく。うく。うく。みく。ウのゆく。うく。うく。うく。  
うく。うく。うく。うく。うく。うく。うく。うく。うく。うく

六。

黄。男。うの國きく。うく。すみうせく。うく。行。考。の。軍。す。の

涙と涙よとあうわれがまうわつや。まくらに枕青縫とよあとよ

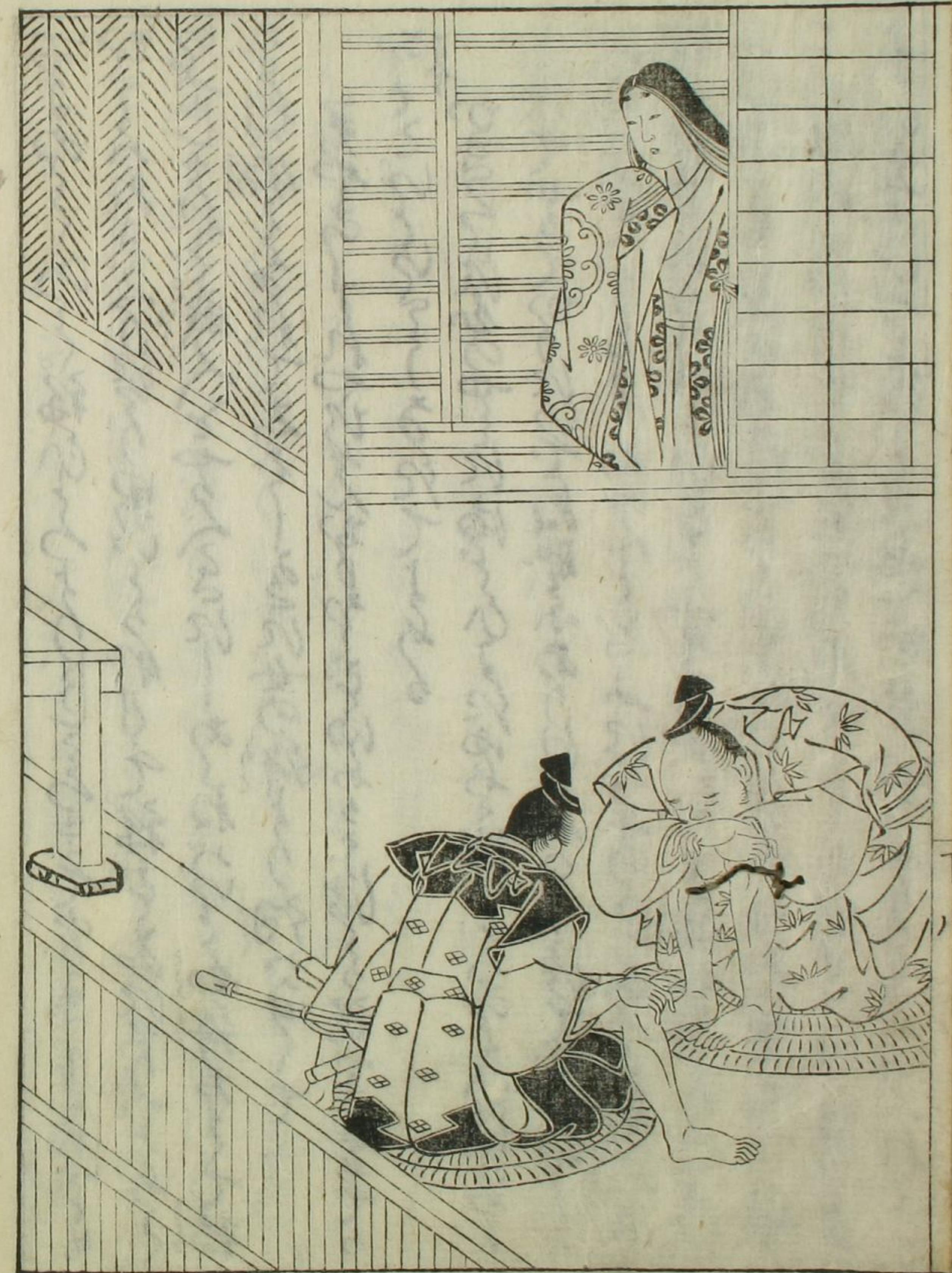
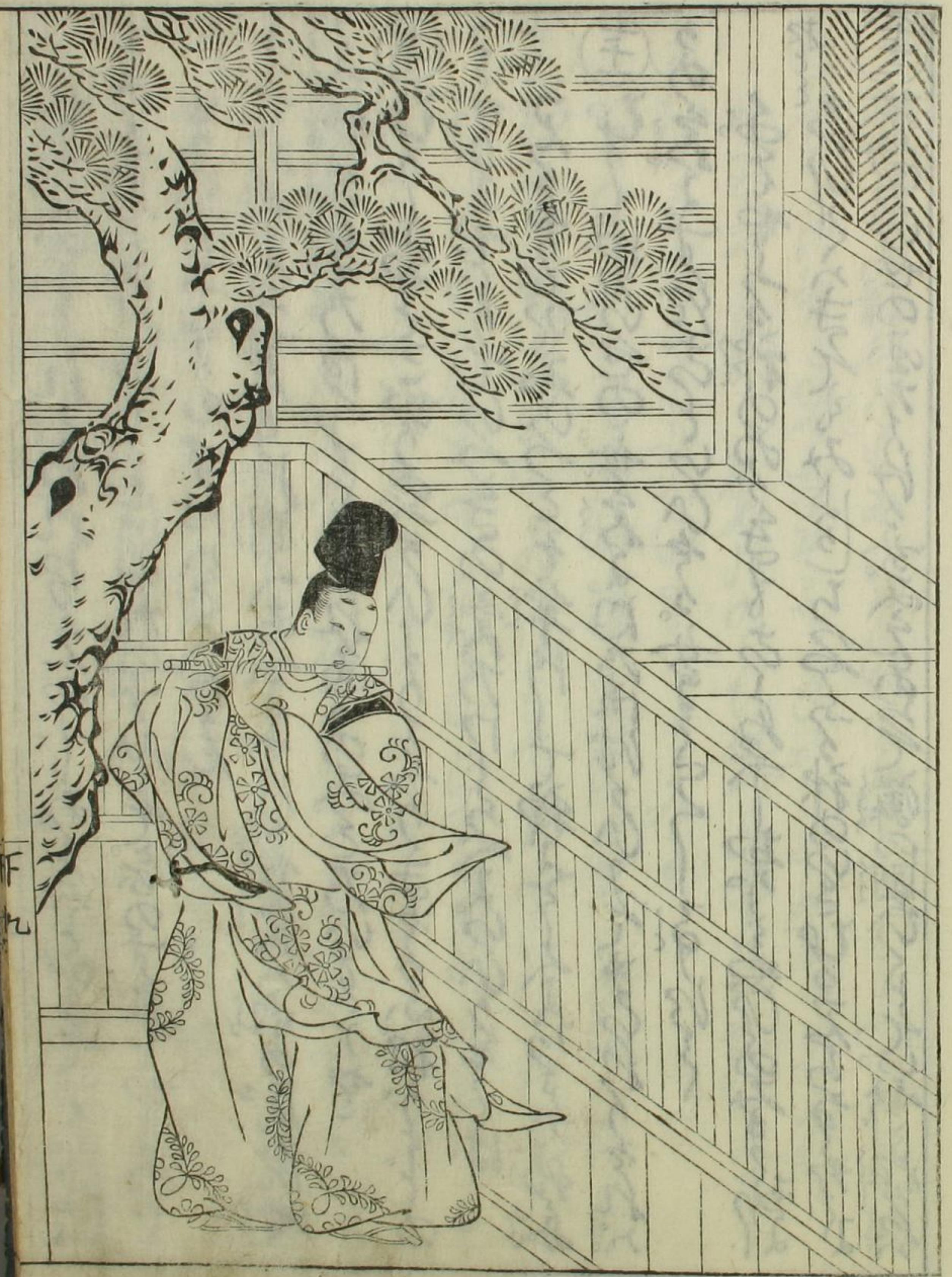
匂ふまきと薔の花す。秋あれどまのうえ(よまくす)のあ

と。よめつけもばんかくへとあくとちりねう。

(辛九)者男もさう。まき男のせの園よ。かうのつみひよきやうよ。のを  
の毎まきけくのをや。たのつみひよきやうよ。のを  
やねつけもばかのとがえが。とわざうよきやうけ。禁  
がくみじめくや。ゆびうはうて。そとにじまセう。とて  
禁くうよきやう。二日とくのを。男うれてありとく。女を  
もくとあーとおぎくじまくとくやあげればえあだつる  
さんとあくさればまくともやどだ。女の福やもくくされぞ。  
女くとまくて。禁ひくがくよ。男のかくよ。あうく。男はく禁  
きくされば。おもとくじまくやうよ。月のねむうす。ちい  
さなうまくとまくよ。とくやう。男はくにわくとく。づあ

西よかくのく。禁ひくとくじまくよ。おまくとくじまく  
せうへぬよ。くじまく。男はくにわくとく。禁ひくとくじまく  
り。じされど。裁くとくじまく。わねば。とくじまくとく  
きく。禁ひくとく。あくとく。女のかくとく  
あやき。これやがくもむかとく。ゆあうはく。禁ひくとく。づあ  
とくじまくとく。とく。

今かくはくのやくにあくじまく。とくじまく。とく  
と。後でやくとく。あくとく。とく。とく。とく。とく。とく。とく  
人あくとく。あくとく。とく。とく。とく。とく。とく。とく  
かく。とく。かくのたく。ひくとく。とく。とく。とく。とく。とく  
あくとく。とく。とく。とく。とく。とく。とく。とく。とく  
ちのあくとく。とく。とく。とく。とく。とく。とく。とく  
ようくす。とく。とく。とく。とく。とく。とく。とく。とく



からくのまされとめれやうえへ／あきびと。まくとすゑひ。  
うのまうびとせち／よほねねのすかへ。みのすゑとゆうべ  
まくとあくとまのせたへくへん  
とて。あくとびとくれ園／あくとく。おまへねの尾のれは  
えぬ天をさりとひともあれあらのみと乃ひかくや  
キひく／おとこ。がくのつひくうりとさくふ。ねうとじの  
まくとよやくうりて。うきのまくわりくづよ。ひくまくは  
アラあうかやうびとぞ年竹て神をくよだく乃ぬみ  
主ひく。男ひせの年くよ。門はけはひうそまのれうそば  
くみあく。すとざとひく。女まく／すとじく  
あくやく。神のがまきもあくび。おまくひのまく  
おまくひくまくもみよしらるあく神のひくアラくすくよ  
主黄男ひせのまくひく。まえあらて築の園／とくとく。みくわ

女あやどねうりもあくとく／そのまもくへくまく  
七三首そとひ宵と穿とせとこととまく／あく安のあくとく  
めふくととくとくれぬ月のうしむくのまときとくとく  
吉ひく。おとこ。女をひく／くみく  
ひく／くみく。かくちとくとくあく神もあく身あくとくあく  
キひく。男ひせのまくとくとくとくとくとくとくとく  
おやどねのまくとくとくとくとくとくとくとくとく  
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとく  
神めれてあまくわとくとくとくとくとくとくとくとく  
女ひくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとく  
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとく  
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとく  
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとく  
とくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとくとく  
吉六首二まのかくとくとくとくとくとくとくとくとくとく

氏神よまうてあひゆふ。ごんねばくみたちあひきをま  
のうくおつはひでよ。ほ車。うりおつて。後てまくろ  
大車おおぐるをやのひもけ。そへ神代のそもとひの所そ  
とて。かみもくれいとや。そひえん。ひがひえん。あいだり  
者ひと。四よせれみどく。アソビ。おりはしき。うの財かは女めあ  
きくら。みまそうけり。うれうれをかの。安祥あんじょうちひつと医いさり。  
くわいげやそまうけり。まうあくよ。ねぢまげ。うある。  
そくらのゆけりのと。あゆそよつけ。だらのあくそよ。す  
えよだらのまくよ。ざくら。まくら。そくとおおね  
の筋つなそせりけ。あらうの筋つなの筋つなの筋つな。あそうそ。かのと  
り筋つな。あと。しん。をめ。あわせ。けのアソブを遊あそそ。またむ  
ぞく。あまきをま。おのじま。みまう。おまめ。うがひのく。疾める  
よのあかうつてけ。まわす。まはまのづれをとくとく。

とよみを今いまれど。よくもあざうやう。そめくともや。壱いくいく  
末すゑ。ひし。たまこと。ア女め沛べ。あう。ほしき。うせきして。すく七日しちの  
みま。安祥あんじょう。じて。あきり。おちね。あらう。せつゆ。そとく。人ひと  
いまと。ゆきう。うのみ。うきよ。ほくほく。であひて。ゆくよ。まき。せんせんを  
のうこれ。また。そゆ。まき。のえよ。たき。わく。水みずけ。せ  
き。く。て。あく。うく。ほく。れ。く。す。う。で。な。よ。そ。そ  
よそに。へ。た。う。す。う。と。ど。ちく。へ。い。ま。ご。ほく。ま。う。ば。あ。ひ  
く。く。よ。き。く。く。う。ん。と。ド。う。ア。そ。よ。く。く。じ。く。て。お。の。お。す  
れ。ま。う。け。せ。ま。そ。く。ま。う。た。う。の。大。将。つ。ぞ。き。ば。う。く。く。や。あ  
は。く。の。は。だ。よ。あ。う。ば。や。あ。う。き。こ。ま。の。も。や。み。ゆ。き。す  
は。き。の。國。の。ふ。ま。の。く。あ。こ。く。く。る。い。と。お。う。く。こ。く。ま。う  
き。あ。や。く。く。ゆ。く。の。く。ら。ま。う。じ。う。ば。あ。う。く。ア。そ。ば。し。れ。ま。の  
ア。そ。ば。て。そ。く。く。じ。を。ま。く。の。く。く。よ。く。う。り。の。く。く。と。ま

人のこまひて。みどりがんと称りてとりじつわとくじと  
をそそきぬまのうかしよりひかるすまわう。あれをそそに  
まなむらめぐれとそへにあよねとかすたのるはるを  
のをうあまなけをきざむすなまのうかしを身をまわ  
あるひもとひうるひうるひうるひうるとをそよのあめび  
せなんよあつけも

(三九) ひく。うちのうにみとまれるあくさう。ほくやく  
くよみそく。わやぢぐくがく。おまかせよある  
づがふちひろあるはくはくをばく。おまかせよ  
あれはばくのうそとれのくすねのふとくひく。あゆの  
中あくんゆきひく。むすめのくさう

(四十) 者。おとうへるあく。あらねだくへうく。あうやく。やま  
のうごりよ。のああまく。がくのかく。まくとて薄る

めれつてぞあそおはる年はうらにまかくもひとく  
(全) ひく。なおおふまくらせ。まそがくう。がものやう。  
うゑひくにあそとがくろくはくう。すみちひく。林を  
のほどりが。おくれたうやひうるひうるふ。みだらのちき  
にゆうあり。みとくられそくまきて。おひとよまけのくし  
あそびて。やがりてゆくやど。このとれあくろきとやむ  
くよひうるひうるひうるひうる。おまかせ。おまかせとひ  
あそびて。くまかよまセモくよあく

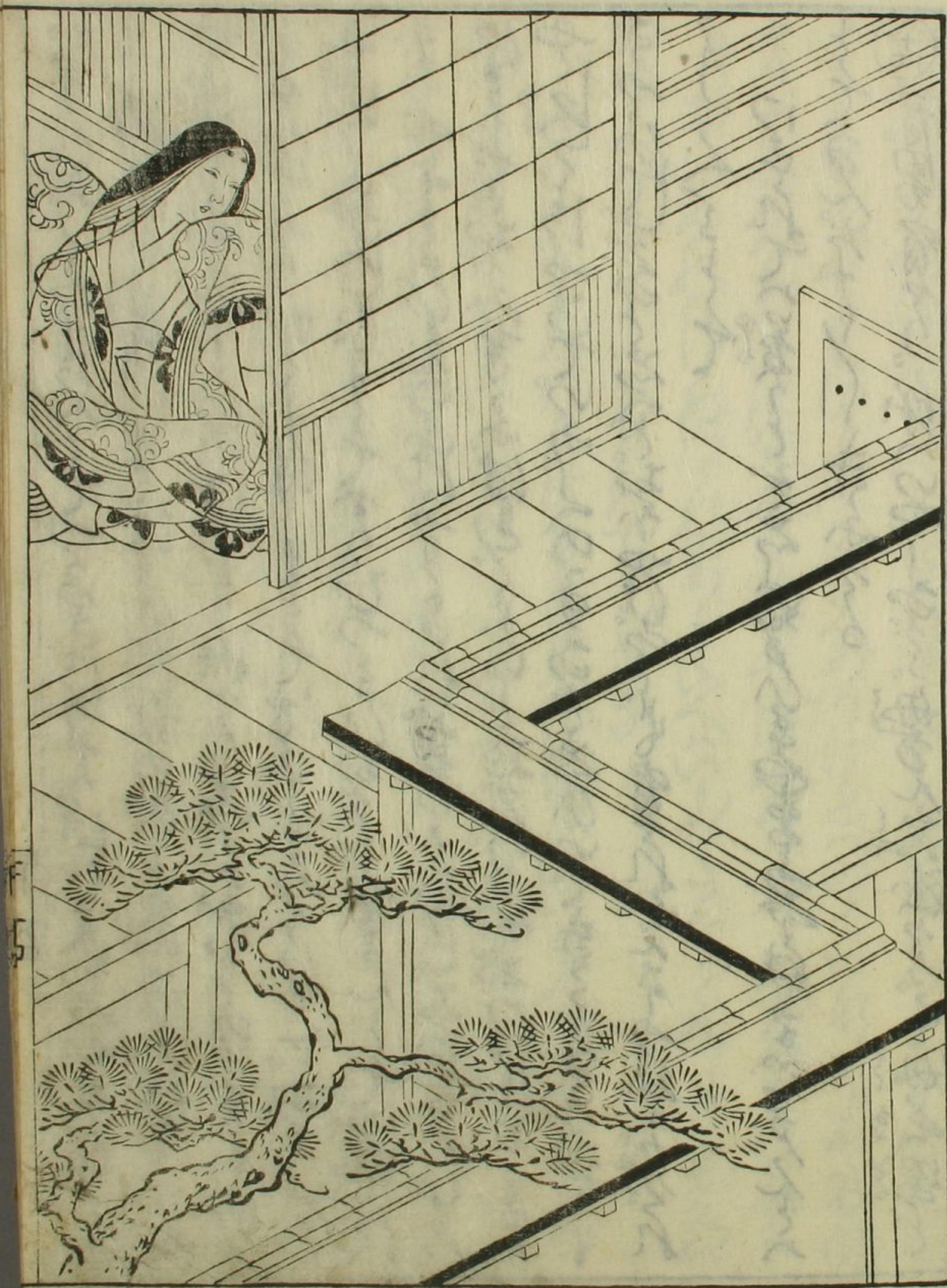
あすぐふうきとんあまくによほくすみまくよくえ  
とえ後うみられまよひうるひく。おゆくあくろきふくち  
くうとくづみどかよまのやれ。あくろとくぶにかくらむ  
け。さればえ。ゆのぬらにくとく。ゆく。ゆく。ゆく。ゆく。  
(全) 者。おれうみくとく。おまかせ。おまかせとく。

みをとく。かくも年ごと橋のたまひ。まことに  
つけうのはたのひまのみうけしをばのめそにまう。  
はせてひにあれどもむじれぬ。かくへはかす。  
てゆきのむれ。やまとひたれり。ちうすがの  
あきのね。のれ様。とくあらし。もれかたあわて。枝と  
おでがたにうて。みうきみうきとみう。しままきの枝  
せんじまそらくせのれがまのあらわのひくいぬ  
とくよみうけ。よくの。

ちねがまそひと橋ひがまかせよほひく。うべき  
そこのあれとくまく。ふくれぬ。處うりのふく  
せく。おまくさき。おのまけとのまくとそよれ。あらひ  
あまのあとく。あらぬ。まくにひまのうみをまきまつ。アマヒ  
のなまひく。のとく。あまのあれやくにひくとまく。あ

湖ホて。かくもくのまく。げきが。のひまはく。かくとまくけ  
かくしたばくづか。富安さんあまのかくに我へきふく。  
みこくを。もくす。あまひて。ゑーえー。あらぎ乃  
あり。ゆとりふはく。かくわく。うれづく。

ひく。せよひく。じき。まく。まく。が。ぞ。か。く。も。あ。じ。く。そ。よ.  
かくそ。まく。せよひく。かく。まく。の。ゆ。じ。く。と。あ。ず。れ  
そく。あく。ひく。と。まく。の。ゆ。か。まく。まく。の。ゆ。まく。  
みこく。うく。かく。まく。まく。の。ゆ。か。まく。まく。の。ゆ。まく。  
金むく。えよひく。あく。ひく。あれ。あく。まく。の。ゆ。まく。の。ゆ。まく。  
まく。うく。まく。の。ゆ。か。まく。まく。の。ゆ。まく。まく。の。ゆ。まく。  
えく。うく。まく。の。ゆ。か。まく。まく。の。ゆ。まく。まく。の。ゆ。まく。



たまひへくたまんと。づらうらう。じしまのふるいとがうて  
ぬくと。まのし。まくはせ。秋の夜と。かたのまくはくく  
や。夜と。ゆか。よひのほざく。みと。もと。のびりと。あ  
しあひて。ぐ。かくは。まくは。まくは。まくは。ごも。外  
み。ばく。あしたまくして。ぐ。じつまに。あくと。まくは。  
まくは。まくは。みえの。みれ。かくすれ。あくと。ぬじ。ああて。元むち  
にまくは。お。まくは。まくは。くと。くね。かく。あくと。ほくを。ば  
や。かく。まくは。づか。の。うか。と。うひ。と。さく。えく。さく  
さく。ひじ。かくと。かく。ゆか。かく。ゆか。かく。ゆか。と  
くくと。とくと。とくと。とくと。

つもれて。かくと。とくと。かくと。とくと。とくと。と  
とくと。とくと。とくと。とくと。とくと。とくと。

金 萬葉傳。かく。ぬく。かく。もぬく。かく。

つあ。すみ強き。こひ。に。まほく。と。れべ。まくは。と。まくは。と。ま  
くえ。まくは。と。まくは。あ。け。と。と。か。う。あ。あ。い  
う。さ。ふ。あ。う。と。まくは。と。まくは。と。まくは。と。まくは。  
まくは。あ。ひ。め。よ。か。ね。わ。の。あ。と。と。と。と。と。まくは。き。まくは  
か。の。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。

まくは。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。

金 萬葉傳。かく。と。まくは。と。まくは。と。まくは。と。まくは。  
と。まくは。と。まくは。と。まくは。と。まくは。と。まくは。と。まくは。  
と。まくは。と。まくは。と。まくは。と。まくは。と。まくは。と。まくは。  
と。まくは。と。まくは。と。まくは。と。まくは。と。まくは。と。まくは。  
と。まくは。と。まくは。と。まくは。と。まくは。と。まくは。と。まくは。

や傍りさればみことありれりうかて。ゆめきそくへう  
 全六も。とくとき男。わん女とあひつくり。どもくも  
 有れ。ほそそひしてゆにそり。年はて。女の浮よれむ  
 ざくささんとやどひそん。男をうん清で。やわうきう  
 おまごり。れぬ人世もあじをあづる。とくのゆき  
 とく。やまにそり。男も女も。あひもがまねまばう。ようんせにあは  
 全七者男はの國びづの殺あ。やの里よあほにまきて。後う貴あよ  
 おまの底ねびのあやきとぬあほけのをくわくとまふく  
 や。後ううとの里と後う。あくはうんあでのみとひく。ば男  
 うぬもばくられ。それをたよりにて。えみのとけどもあまう  
 きよそり。じ男このうみもえのうみうりうり。もとがなまの海乃  
 やくに。あひあひあひ。しげけふれうとよみとく。のりの海  
 乃よのやんとして。のやうてアラヒ。うのたきねよりあとあ。もさ

平まひろきよびりうちるのむすてよ。もとまぬよ。底づくん  
 やうはうんきく。うの底ねびのま。うちだう袖ひせまな  
 と後うけとがてれ。くまくとあわく。びくひやく。くに  
 う。あくはく。みらと体みて。うせで。あく。あく。う。くのまく  
 くの音。ま。やうのうとく。やれ。あまのまく。あく。被ふれ。男  
 おまく。よせ。やく。あく。の。まく。じく。すじく。あまのく。た  
 と後う。家にうつまぬ。ま。あ。の。風。あ。て。波。と。じ。と。そ。そ  
 そ。あ。の。と。じ。と。そ。そ。ま。あ。の。ま。よ。と。れ。る。ひ。う。じ。う。の。ゆ。

とまきぬ女がどうももとたうひにりて。のへをもひて出  
くふ。やくす。きり

ほり海のひざにさとひすときあはねわ。海。うとう

かふく。乃。うそ。へ。あ。す。わ。う。や。き。く。す。や

六〇。黄。と。け。る。あ。ぬ。花。を。お。ぎ。だ。集。て。月。と。う。き。く。れ。花。の

六一。ひ。く。と。月。を。も。う。で。これ。の。ほ。れ。ば。乃。あ。と。う。し。の

六二。ひ。く。よ。う。の。男。我。よ。う。あ。ま。る。く。と。お。ひ。み。そ。ま。る。  
人。食。そ。わ。と。ま。ま。す。あ。ら。き。の。い。づ。れ。の。う。み。う。よ。う。な。か。ん  
六三。ひ。く。よ。う。の。人。そ。う。ぞ。と。お。ひ。ま。う。と。わ。い。ひ。ま。う。と。わ。い。  
ひ。く。よ。う。の。人。そ。う。ぞ。と。お。ひ。ま。う。と。わ。い。ひ。ま。う。と。わ。い。  
ひ。く。よ。う。の。人。そ。う。ぞ。と。お。ひ。ま。う。と。わ。い。ひ。ま。う。と。わ。い。

六四。ひ。く。よ。う。の。人。そ。う。ぞ。と。お。ひ。ま。う。と。わ。い。ひ。ま。う。と。わ。い。

九〇

九一

九二。ひ。く。よ。う。の。人。そ。う。ぞ。と。お。ひ。ま。う。と。わ。い。ひ。ま。う。と。わ。い。

九三

九四

九五。ひ。く。よ。う。の。人。そ。う。ぞ。と。お。ひ。ま。う。と。わ。い。ひ。ま。う。と。わ。い。

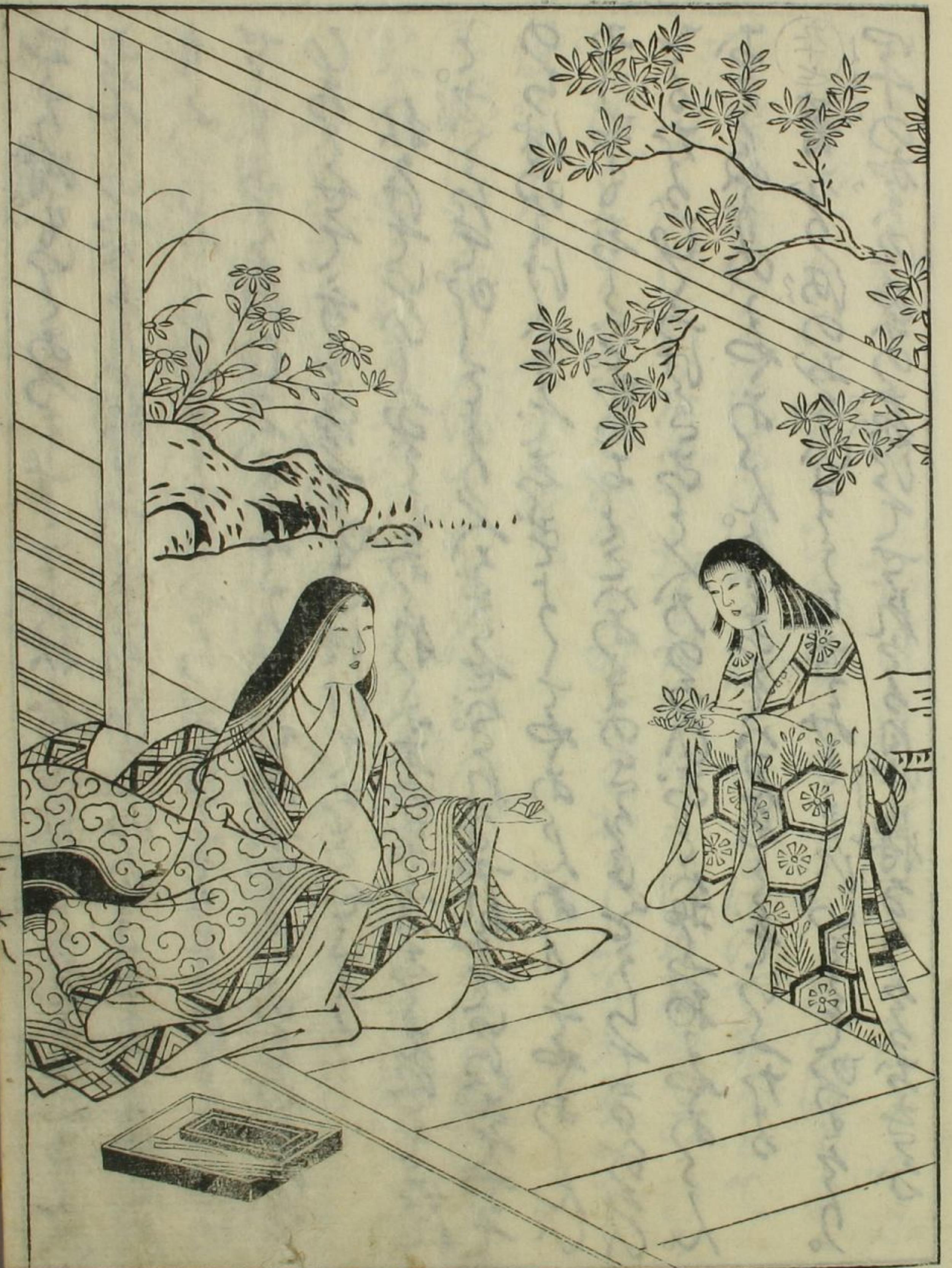
九六。ひ。く。よ。う。の。人。そ。う。ぞ。と。お。ひ。ま。う。と。わ。い。ひ。ま。う。と。わ。い。

九七。ひ。く。よ。う。の。人。そ。う。ぞ。と。お。ひ。ま。う。と。わ。い。ひ。ま。う。と。わ。い。

九八。ひ。く。よ。う。の。人。そ。う。ぞ。と。お。ひ。ま。う。と。わ。い。ひ。ま。う。と。わ。い。

九九。ひ。く。よ。う。の。人。そ。う。ぞ。と。お。ひ。ま。う。と。わ。い。ひ。ま。う。と。わ。い。

一〇〇。ひ。く。よ。う。の。人。そ。う。ぞ。と。お。ひ。ま。う。と。わ。い。ひ。ま。う。と。わ。い。



ねえうえすうとくとく。うじて涼てやうり。は、秋ねえすうとく  
秋のよへき月つとく。ねうれやがとみよきうやらくゆうん  
やうん。よあつけふ。女うへ  
ちかね秋ひとくれまにしりうちやうだも衣もとみのそちと  
九五 首二條の后よほくまうる男ひうり。女のはくまうると。  
えんうり。よびひまうり。ふとねうへはひらすてあうるくとく強  
くまうとくまうとく。女とえねにゆう。やうかと  
くまうとくまうとく。女とえねにゆう。やうかと  
ひとがいひぬくぬあまのあへうせきせきまほへゆうくよ  
このくにせぐあひみうり

九六 ひく。男有うり。女とくへひくとく。月のよそひくとく  
あねがくとくとくひく。やうくわくとくひく。もくみよ  
月のくらうり。ちうれい。女とくひくとくわくふくうり。女  
ひとがくとく。よそひくのくとく。男とくひくとく

せう。身もとある。すうへ秋をかたらうへとまき。せうじ  
あらとつうこう。おまくらうひよ。あらのこより。うのれ  
ゆくうんどうちうもと。くぞうしきまくらうけと。ほの  
せうとみるにしゆよあら。それげゆがえでのもうりを  
ひうきて。うと落て。まほけてをうせうり

秋みてひやうもあわくふあの葉かうえをそれ  
と。やまとてのくまうくをうせざれそりぬ。そやぞ  
のらはなけまでもざととやあら。あくやあらん。い  
やあもあうど。がのむととあまのまくととうてうる。う  
さうなる。じくづけをあと。べのうひびとをやわらかん。  
あくぬりのやあらん。今まそくらもとそりへたる  
者うりのわやいまうらきみとくれ。ひまそゆとくり。  
軍のかねの家じとされうる。中将うりうちおきま

じくうだらうひうれおらうせうとくちうなまくふ  
九〇者。が、きねやいまうらきみとまこゆらうとうはくま  
つる男。長角うろに。じあほくうねよ。きーとほけてまうとそ  
九一づ。あむゑがたみとおきたとくわくもくわあわざありけ  
と。落ぐまううればと。あくあく一びくまうひく。  
使うろくうううあり

九二ひじかとのも傷のひくれ。じひよそくうけ。車姿乃  
四叶のまくすれうやのうふたとれ。中将うけの男の後でやう  
をみどもあじえをぬのまくとあやめけやあらうえ  
ス。あらぬほりあやかくとて。もんとひのうそとあら範  
のうへられとちうにうり  
百一し。おとこ。後進殿のとがぬとまうけと。あらやんと  
きく乃。ほつをのうり。とれまをとあらぶとやうと。ほと

きあくへうわせど。たまうて

下  
サ

尋ねまもつうのとくとくかどあはまかよかうのちもなまん  
ひそ。なまめ音書るうけ。あつてのゆきひとくまくう。うの  
人のあるよ。たけありとせんじくよみそら。たすをからう  
のあがむらとくとく。すくらうとくねそ。もじあく。まくけ  
あくとけ。あくひあく。あくよ花とくやつ。うの花れゆに  
あやきふらの花をう。むはあうじこく人すばうう。あう  
くうと底だつてよ。うみそくにたわだれをかくも。あく  
あく。やくそあくくねばうてよ。かをく。かとくうくの  
みかくうけ。とくとくひそれど。ああそよ。せくべく。あん  
けのえのえひくとくやくわうに。すくらの後も  
かく。かくしもよしといひれ。やうきわど。あいぐのさうに。  
みかくうくとく。おののまくかうゆうとく。よあくとくひ

(百)

きぬみあくへうわせど。かうにうり  
ひそ。男あくへう。かうにうれど。せんとくひく。うるう。  
ゆでかる女のあくへう。せんとくひく。うるう。  
うるう。うるう。うるう。うるう。うるう。うるう。うるう。  
うるう。うるう。うるう。うるう。うるう。うるう。うるう。

(百)

ひそ。男あくへう。かうにう。かうにう。かうにう。かうにう。  
かうにう。かうにう。かうにう。かうにう。かうにう。かうにう。  
かうにう。かうにう。かうにう。かうにう。かうにう。かうにう。  
とう。とう。とう。とう。とう。とう。とう。とう。とう。とう。  
ひそ。ひそ。ひそ。ひそ。ひそ。ひそ。ひそ。ひそ。ひそ。ひそ。

F  
三

せぬものああとしをみるがゆくがせとときのまよひか

されぬまほり物アキヒトブノアシカハシハツシル

ズアスナテクヘアシムトウ

(百五)

シテ。あと。かくてはあねーとひやううれ女  
あああけがけさんまーとてなまふね。きくわいど  
と。づくれびとあらとあひれど。がさーとしやあさうあり  
(百六) 者男。みこらのせうえじか。おまきうのき  
ちあやる神代。まがたま。あがくれのよあくべあとは  
(百七) むく。あてうる男あら。モ男のれとうけんを。因た  
きく。おまきうよびひく。されどまきつれが。おま  
きしが。どがひひく。じちやくは。徳ざれ。彼あじ  
かる。あんとがまてがせてやう。めどひまく。そ男の後  
はまじせあがまきまく。海のうてれひらてあすゝもれ

ク。きのあと。女。からうて

あさうて。神代ひく。あま。おまきう。かがと。あが。あまん  
と。づくれび。男。と。い。うめ。ふ。ま。で。ま。で。あ。ま。で。ま  
て。あ。り。と。き。ん。と。あ。る。男。ま。と。と。せ。う。え。く。の。ら。め。り。あ。る。  
あ。の。あ。じ。と。づ。く。け。と。が。と。の。男。女。に。う。て。徳。ぐ。や。と  
あ。ふ。じ。と。づ。く。け。と。が。と。の。男。女。に。う。て。徳。ぐ。や。と  
と。徳。で。や。れ。う。れ。び。ア。の。も。が。と。も。と。り。あ。で。あ。く。に。わ。れ。て。ま。く。徳

(百八)

ひく。女。ア。あ。く。ろ。を。う。く。と  
風。か。ざ。と。く。に。波。と。く。う。れ。や。づ。く。あ。の。が。く。時。す。き  
や。ほ。の。あ。く。ざ。ま。ひ。く。波。笑。や。ひ。く。わ.  
よ。あ。ざ。く。か。く。れ。あ。ま。く。か。く。内。よ。あ。く。を。あ。れ。あ。う。れ。

(百九)

者。お。と。と。と。と。と。と。の。人。を。う。う。う。う。う。う。う。う。う。



春花よりもくそあひあまれづれをまへてひとくに  
 ①草むしり。かくこアラシヒニカツテ女あり。やう。それからとおり。  
 こよひゆゑよすん。らくらくひつとつてうされば。あとそ  
 さひあすうじでかくあはるあん。おまくさん。なまひざへせよ  
 ②草若男。あざうれり女めに。うめめると。うめめやがれいひやけち  
ほ撫 いふくあわせやあえをあるすばんねくをあつるのとほ  
 さひしものあやとすまどみとひかへかへり。どくとじどすあまき  
 すまくべ

名義 ありとけり。あひあらひのなれんを。かうれどとあらえん  
 ③草むしり。男。種ぐらひひち。きけり。女のと。おぬまうたされば  
 まゆのあまはあやまけ。うれを。みるがね。ひだり。ひき  
 ④草むしり。あとそやすあとそて。かく  
 かくらねのうれや。ごまかく。ひくふく。さきあらまく

⑤草むしり。にわのみど。せうけよ。行。舞。あひく。附。しまく。さる  
 あと。あがう。あひれど。れきふく。事。されば。おやうのた  
 かひそき。あそき。せきひる。すりめく。うめ。たと。あまく。すく  
 あま。あまびく。あそく。あく。もけ。よく。と。そ。う。も。か。く。  
 わ。あ。け。の。が。あ。き。あ。く。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う。う.  
 や。ま。か。く。ね。人。へ。ま。て。や。ひ。く。と。や  
 ⑥草むしり。みちの國。て。あと。こ。女。す。ま。く。と。男。娘。の。か。と  
 ひ。び。女。ひ。く。か。く。う。て。ひ。ま。の。と。あ。ひ。け。と。ご。ま。せ。ん。と。も。あ。き  
 の。か。そ。も。や。こ。ち。あ。と。つ。よ。あ。そ。そ。け。の。ま。せ。と。も。あ。き  
 を。く。な。の。か。そ。あ。を。や。よ。ろ。も。か。ね。さ。か。く。と。ま。ま。の。つ。れ。か。く  
 は。ま。よ。う。え。ゆ。る。か。く。の。と。ま。ひ。て。ひ。く。と。う。れ。あ。あ。ひ。そ  
 け。う。も。み。す。く。か。て。う。と。う。ん。ひ。や。う。

夏 ひし。みど。宿者。夜未明。手すり  
を我とて。もじて。すうね。夜のまつ。もじ。まく。せ。あん  
わう。神。け。まく。し。あま。し。  
むす。と。あ。ま。ア。づ。ら。の。え。ま。せ。う。ひ。ふ。を。を  
夏 者。男。そ。を。と。と。で。り。と。と。と。と。  
ま。み。う。と。木。あ。ま。だ。う。れ。が。ま。と。と。と。と。と。  
夏 ひし。あ。あ。ざ。た。る。あ。こ。の。と。と。と。と。と。と。  
か。み。う。そ。今。あ。ま。う。れ。ま。と。と。と。と。と。と。  
夏 ひし。お。く。女。の。ま。ざ。せ。い。と。せ。わ。く。ま。う。が。く。り。と  
う。と。の。と。の。と。の。と。の。と。の。と。の。と。の。と。  
き。ひ。う。と。ま。う。と。と。と。と。と。と。と。と。と。

夏 ひし。お。く。ち。き。と。る。と。あ。や。ま。う。と。と。  
ふ。ま。う。れ。め。ぞ。の。キ。と。と。と。と。と。と。と。と。  
と。と。ひ。や。れ。と。と。と。と。と。と。と。と。と。  
夏 ひし。れ。と。こ。あ。り。と。う。深。ま。よ。と。と。と。と。と。  
と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。  
と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。  
夏 ひし。わ。う。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。  
あ。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。  
夏 ひし。わ。う。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。と。

近代以將使事為端々本出來末代之人  
今案也更不可用之此物語古人說不同  
或稱在中將之自書或稱伊勢之筆作於  
彼北有書落事等上古之人強不可尋其  
作者只可覩詞華言葉而已

戸部尚書 在判

畫工 月岡丹下

寶曆六丙子

彫刻

藤村善右衛門

年初冬吉辰

大坂心齋橋筋順慶町

書林

柏原屋與市版

